

▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

阿波市

令和元年12月より  
阿波老人ホーム よしの園で  
働いています

いろいろな方と  
コミュニケーションをとることで、  
良い刺激をいただいています。



稲井 俊二 さん (66歳)

令和3年度

## 稲井さんの1日の流れ

出勤



13:00

### 配茶準備・見守り

入居者様が使用した物品を回収し、洗浄します。また、入居者様の話し相手や見守りなども行います。



14:00

### シーツ交換

日にもよりますが、4名～7名のシーツ交換を行っています。



15:30

### 配茶準備

入居者様が夜間帯に飲まれる水分の準備を行います。各居室へ配布します。



16:30 ~ 17:00

### 消毒作業

入居者様の目線となり、施設内をアルコール消毒液で除菌しています。

退勤

### 1. 介護助手になったきっかけは？

体を動かすことが健康につながると思いました。また、一人暮らしであるため会話をすることが少なかったため、色々な方と会話ができると思ったことも介護助手への募集のきっかけです。

### 2. 介護施設で稲井さんはどのような仕事をしていますか？

消毒液で施設内の除菌作業やシーツ交換、話し相手、入居者様の水分補給の準備などを行っています。



### 3. 稲井さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

月～木曜日の週4日、13時から17時までの4時間勤務をしています。

### 4. 働き始めて、稲井さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

生活が規則正しくなり、体を動かすことで健康づくりに役立っていると思います。

### 5. このお仕事のやりがいは？

入居者様に配茶、シーツ交換などを行った後に「ありがとう」の言葉をいただいたり、「今日も来てくれたん」と話し掛けて下さることもあり、毎日嬉しく、やりがいを感じています。自分は、一人暮らしなので話し相手もないなか、出勤すると、入居者様だけでなく、年齢の若い職員さんとも交流ができ、活気をもらっています。



### 6. 今後の目標は？

介護職員さんが介護業務に専念できるよう、健康でいる限り、今後も頑張りたいと思っています。

### 7. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

介護士の仕事がどれだけ入居者様にとって大切なのか、お世話をするの大変さが近くで仕事をして改めて分かりました。



## こんなことをがんばっています

会話をする事があまり得意ではありませんが、出勤時は入居者様と短い時間でもコミュニケーションを図るよう心掛けています。



稲井さんは真面目で、職員からの頼み事に対して、素早く動いて下さり助かっています。



主任介護職員  
三好 実 さん

入居者様にとっても身近な存在となり、日々の変化にも気づいて頂くことがあり、職員や入居者様から信頼も厚いです。介護助手さんのおかげで介護業務に専念する事ができ、入居者様への介護サービス向上に繋がっています。

### 介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

### 参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

### モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度(一例：1日4時間×週4日)

無資格  
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

### 問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター  
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはコチラ

